

指定管理施設の管理運営状況のまとめ(令和元年度分)

施設名 松江総合運動公園(公園施設・運動施設)
 指定管理者 株式会社MILしまね
 担当課 公園緑地課・スポーツ課
 指定期間 平成28年4月1日～令和3年3月31日

1. 総合評価

市	A 【優れていると評価した点】 ・公園内の枯れ木や支障木の伐採、剪定を適切に行い、利用者の安全確保と環境保全に努めた。 ・花壇整備や桜の植樹等公園内の環境整備に取り組み、公園を訪れる市民が快適に過ごせる空間を作った。 ・日常点検により不良箇所の早期発見に努め、早期修繕を行った。 ・体育施設では新型コロナウイルスの影響で、大会のキャンセルや利用自粛の中、利用者数及び利用料収入は前年度ほぼ横ばいとなっている。 ・大規模大会の前には主催者と必ず事前協議し、駐車場管理の徹底や、トラブル、苦情に早期対応できるよう情報共有を行っている。 【評価できない、または改善すべき点】 ・施設の老朽化が進んでいるため、引き続き細目に点検し、不良箇所の早期発見に努めること
指定管理者	A 【優れていると評価した点】 ○住民や利用団体との連携 ・12月に運動公園の近隣地域(古志原地区・乃木地区・大庭地区)の住民及び松江市の担当課に集まってお話し、安心・安全な公園の管理運営ができるよう情報交換を行い、地域住民との連携強化に努めた。(公園) ・2月には運動公園の体育施設を利用する競技団体及び松江市の担当課に集まってお話し、指定管理者からの連絡や競技団体からの要望など、適切な管理運営、大会運営ができるように情報の交換を行い、競技団体と連携強化に努めた。(施設) ・運動公園が四季折々市民の憩いと安らぎの場となるように、ボランティアの地域住民や運動公園前チャイルド保育所の園児と協働で桜の植栽事業を行った。昨年に続けて2回目の実施となり、今回は65本植栽し、合計165本の植栽を行った。今後も地域の方々と協力した事業を展開していきたい。 ○利用促進 ・毎月運動公園だよりを発行し、周辺地域住民(古志原・乃木・大庭・雑賀)にイベントや公園情報を提供した。 ・利用者からの要望を受け、多目的室の卓球利用の利用時間を制限し、よりたくさんの方が利用できるよう対応した。 ○環境整備 ・公園内の枯れ松を3月4日～6日に68本、3月25日に24本伐採し利用者の安全を確保するとともに美化に努めた。(公園) ・夏季期間、利用者や観覧者等の熱中症予防のため、自動販売機の商品の補充を迅速に行った。また、野球場では自動販売機の増設を行った。(施設) ・仕様書の記載区域以外の松枯れ、支障木の伐採や剪定を行った。また、公園内の園路や散策道の落葉を随時清掃し、公園内の環境美化に努めた。 ○経費削減 ・日常点検を行い、不良箇所の早期発見に努め、小修繕は弊社で出来る限り対応し、経費削減を図った。 【評価できない、または改善すべき点】 ・令和元年11月に大規模大会が重なり、駐車場が満車状態になった。高校生や小学生を対象にした大会やイベントだったため車で送迎や家族連れの応援、また天候が良かったため公園利用者も多く来られた。警備員の配置をしていなかったことや予想以上の観客であったことから利用者や近隣の方などから苦情が相次いだ。今回のことは大会主催者との協議不足であった。このようなことがないよう年間利用調整時に大会やイベント内容を踏まえた調整や主催者と大会前の事前協議を行っていく。

2. 施設利用の増減について

総括

令和元年度の全施設利用者数は244,239人で、平成30年度に比べ10,089人(4%)減少し、基準値を達成したが目標値には及ばなかった。しかしながら、新型コロナウイルスの影響で大会の中止や利用の自粛の中、前年度比96%と基準値を達成したことは評価できる。

指定管理事業の収支決算でも2,700千円余りの黒字となっている。

自主事業においては多数の教室、イベントを開催し、気軽にスポーツを楽しめる環境を提供している。

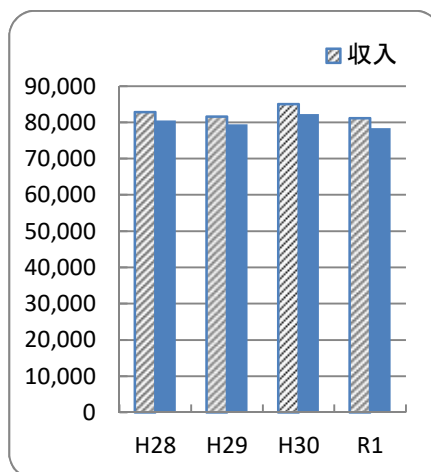
(1) 収支状況の推移

(千円)

項目\年度		H28	H29	H30	R1
施設の収支	収入	82,877	81,578	85,052	81,164
	うち指定管理料	51,700	51,700	51,700	49,042
	うち利用料	31,177	29,878	33,352	32,122
	支出	80,532	79,478	82,292	78,437
	差引	2,345	2,100	2,760	2,727

上記以外の市の収入、支出

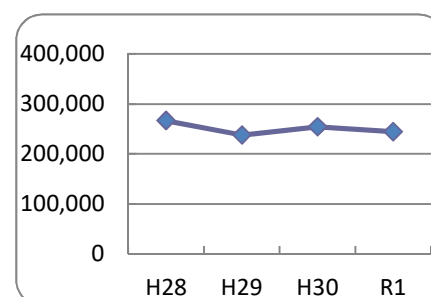
市の収支	収入(使用料)	150	0	0	0
	支出	26,609	15,099	581	32,341
	うち市の修繕費	9,978	4,007	0	13,091



(2) 利用者の推移

(人)

H28	H29	H30	R1
266,427	237,746	254,328	244,239



【参考】産出指標(アウトプット)・成果指標(アウトカム)の達成状況

指定管理者が管理する公の施設は、市の施策を実現するために設置されたものですが、その設置目的の多くは抽象的なものとなっています。この設置目的を効果的に実現するためには、市が目標(指標)を具体的に示し、指定管理者と共有した上で施設の管理運営を行うことが大切です。

さらに、目標(指標)がどれだけ達成されたかを客観的に評価するため、指定管理者の活動の結果(アウトプット)や活動からもたらされた成果(アウトカム)を数値化し、市民の皆さんへ公表します。

- 〔 A 基準値 : 指定管理者募集の際に、市が提示した指標の値
- 〔 B 目標値 : 市が提示した基準値に対し、申請時に指定管理者が提案した値
- 〔 C 実績値 : 実績の値

分類	指標	A 基準値	B 目標値	C 実績値	目標に対する 達成度 C/B	基準に対する 達成度 C/A
アウトプット	陸上競技場利用者数	40,000	54,800	61,061	111.4%	152.7%
	補助競技場利用者数	59,000	72,700	70,204	96.6%	119.0%
	野球場利用者数	29,000	58,600	42,214	72.0%	145.6%
	庭球場利用者数	55,000	63,400	62,052	97.9%	112.8%
	こどもスポーツ広場利用者数	9,000	10,600	8,708	82.2%	96.8%
	自主事業の実施数	12	30	27	90.0%	225.0%
アウトカム	生涯スポーツ推進事業の参加者数	6,000	7,000	3,930		
				達成度 平均	91.7%	142.0%

	指定管理者	市
達成度に対する意見	【達成度に寄与した・有効だった取組みの内容、次期に向けた課題】 ○令和元年度の全施設利用者数は244,239人で、平成30年度に比べ10,089人(4%)減少し、基準値を達成したが目標値には及ばなかった。 ○庭球場は62,052人で前年度より6,778人(9.8%)の減少となった。野球場は42,214人と3,015人(6.6%)の減少となった。補助競技場、こどもスポーツ広場の利用者数は、それぞれ1,973人(2.9%)、373人(4.4%)の増加であった。全施設利用者数が減少したのは、参加者や観覧者が多い大規模大会が減ったことや新型コロナウイルス感染拡大防止のために3月の多くの大会が中止になったことが大きな要因である。 ○利用件数は9,545件で510件の増加であった。利用件数については、補助競技場や野球場で減少したものの庭球場では大きく増加した。これは大会等での利用が減ったコートを個人での利用に振り替えることができた成果と思われる。 ○令和2年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設の休止や大会の中止などこれまでに経験のない状況になると見られるが、利用者が安心・安全に健康増進やスポーツ活動に取り組めるようマスク着用・アルコール消毒液の設置など感染防止対策に努めたい。	【達成度の原因・分析】 ○令和元年度の全施設利用者数は244,239人で、平成30年度に比べ10,089人(4%)減少し、基準値を達成したが目標値には及ばなかった。しかしながら、新型コロナウイルスの影響で大会の中止や利用の自粛の中、前年度比96%と基準値を達成したことは評価できる。 ○ホームページによる情報提供や運動公園だよりなどPRを積極的に行っている。 ○大規模大会の前に円滑に大会運営できるように主催者と協議するなど、事前に問題回避するよう努めている。

(3)利用者アンケート

回答数	施設職員の対応・態度等、施設管理やサービスについて	主な意見
32	(公園施設清潔感) ①ある 26件(81%) ②感じない 6件(19%)	①良い 雑木が減り散策道からの景色がよかった。 ②苦情 故障中の遊具を直してほしい(対応)令和元年度中に修繕済み。枯れ松が多い(対応)担当課と協議し、処理を進めている。 ③要望 遊具の下に芝生があると安全。ベンチとテーブルがもう少しほしい。ライトをつけてほしい。屋根のある場所を増やしてほしい。遊具がもっとあると嬉しい。など
60	(体育施設清潔感) ①ある 38件(63%) ③感じない 22件(37%)	①良い なし ②苦情 ゴミが多い(対応)清潔な清掃を行うよう心がける。 ③要望 トイレを洋式にしてほしい。駐車場から施設が遠い。駐車場からこどもスポーツ広場までの道に水たまりが多い。など

(4)住民サービス向上の事例

○陸上競技場は、日没で退場となっている時間を年間を通じて繰り下げるなど利用者のニーズに応えたサービスを実施している。

○市民がスポーツの出来る機会を増やし、施設の稼働率を上げるため年末年始(休館日12月31日、1月1日)各施設を開場した。

○市民が桜の花や木陰のもとで集う憩いの場を整備するために、地域住民や保育園のボランティアと協働で、公園内に桜の木を植栽した。

○ウォーキングやジョギングを安心・安全にできるよう照明灯付近の支障木の伐採、フットライト周りの除草を行った。

○公園の芝生区域で市民が楽しむことが出来るよう企業ボランティア(MAボランティア)などと協働で草刈り作業を行った。

3. 自主事業

総括	自主事業では健康増進部門、運動能力向上部門、市民参加型イベント部門、その他部門で36事業が計画された。これら事業を円滑に実施するため各関係団体と連携し、また、市内小学校へのチラシ配布や近隣公民館での回覧、市報や運動公園HPにより周知を行った。年度末は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止になった事業があり、参加者は延べ3,380人と前年度を417人下廻ったが、施設の活性化に繋がれた。
実施状況	自主事業の36事業のうち、完全実施されたのが21事業、一部実施が5事業、未実施が10事業であった。(実施事業:キッズ&ジュニアテニス教室、初心者のためのテニス教室、リフレッシュジョギングスクール、スローエアロビック教室、てくてくクラブ&ノルディックウォーキング、マラソンスキルアップ練習会、TENNIS PLAY&STAYフェスタ、松江総合運動公園「宝くじ桜」植栽事業等を実施。)新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2、3月の事業が中止された。(中止・・・4事業、一部中止・・・5事業)

4. 特記事項

特になし

5. 今年度の目標・課題

目標

松江市のセントラルパークとして、「より地域に根ざし市民を元気に」をテーマに総合運動公園をご利用いただけるよう市民、関係団体と協働し、公園施設及び体育施設を活用した、市民の健康増進、スポーツ振興の場を提供していく。

公園施設における重点目標

- (1) 緑の保全・緑化の推進を図り、松江市民の自然のふれあいの場を整備します。
- (2) 子どもからお年寄りまで幅広い年令の市民が安心・安全に利用できる公園として整備します。
- (3) 自然を活かした自主事業を計画実施し、多くの市民の参加をすすめます。
- (4) 運動公園の緑を活かし、緑化のリサイクル活動及び環境活動を実行します。
- (5) 地域住民と協働で、公園内の環境整備美化をすすめます。

スポーツ施設における重点目標

- (1) 利用者のニーズに即したサービス事業(自主事業の実施)の充実を目指します。
- (2) 安心安全に利用できるよう日々の点検と速やかな修繕を実施します。
- (3) 水道検針や消灯確認などを常時実施して光熱水費の削減を行います。

課題

○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、大会の中止や利用が令和2年2月下旬から中止やキャンセルが発生しており利用料の減少が見込まれる。自主事業の開催も令和2年3月から予定のイベントを中止するなど予定通りの開催が難しい状態にあり、今年度は状況を見ながら臨機応変に対応する必要がある。今後も利用者が安心して利用していただけるよう、マスクの着用や定期的な換気、アルコール消毒等の実施に努めたい。

○運動公園が開設から40年が経過し、公園内電気機械設備の老朽化は、公園及び施設の利用にも大きく関わっているため、計画的な大規模更新が必要である。陸上競技場と野球場では観覧席の亀裂からの雨水の浸入と考えられる雨漏りが発生し、雨漏りの原因となる箇所の把握も困難で、修繕もできなく、対応に苦慮している。

○施設設備・備品関係も購入から20年以上経過しており、陸上競技場の競技用電子機器や、設備備品、野球場のスコアボードへの雨水侵入による錆びや動作不良また部品の生産終了、全施設の照明設備のランプや安定器の生産終了など、大会運営に支障が生じかねないことも予想される。このため老朽化による設備・備品の修繕や更新を早急をお願いしたい。

○以前から駐車場の確保は大きな課題となっており、土日など大規模大会が重なる場合は、路上駐車や付近の商業施設への迷惑駐車が多くなり苦情が多数寄せられる。また、臨時駐車場と利用していた場所がなくなるなど、近隣での駐車場確保がより困難になると思われ、駐車場の拡張が早急に望まれる。